

農業版ビジネスゲーム、ABG21の研修風景

2003年9月、原町合同庁舎内で、新規就農者等を対象とした研修のABG21を実施しました。ABG21とは、横浜国立大学の野々山先生が開発されたビジネスゲームBG21を農業経営版に改良したものです。参加者の実際の経営品目はそれぞれ異なりましたが、物づくりをする場合、価格と生産量の決定がマーケット需要で変動することを意識付けしてもらうことが出来たようです。



各チームに別れ(1チーム2~3名)、自由市場でのトマト生産・販売を経営します。写真に黒板にそれぞれの経営戦略が書き込まれ、年次毎の経営成績が表示されています。



市場から、販売実績の報告を受けて、それぞれが決算書を作成します。専用のシートにより、手順を追って作成していけば、財務諸表の知識が無くても作成が可能となっています。



決算書を作成した後、それぞれの経営戦略が他の経営と比較した場合、どのように評価されているかが、奥のホワイトボードで示されています。それぞれの戦略が、絶対的なものではなくて相対的なものであることに気づいてもらう仕組みになっています。



毎期の決算後、各チームで経営結果に対する次期の戦略会議を持つ時間を取ります。ゲームですので、皆さん楽しみながら研修されていましたが、戦略会議の時間は、かなり真剣に議論されていたようです。